

## ジュニア級別テスト1級～6級【12歳(小学生)以下】

秋田県スキー連盟教育本部検定部

	種 目	斜 面	実施要領	評価の基準	検定形態
1級	パラレルターン大回り	中～急斜面(整地)	状況・条件に対応して滑る能力 1. ターン運動の構成 (ポジショニングとエッジング) 2. 斜面状況への適応度 (スピードとターン弧の調整) 3. 運動の質的内容 (バランス・リズム・タイミング)	・1種目最大値100ポイント ・取得ポイントは検定員3名の平均値 ・3種目で210ポイント以上 (バッチ2級を安全に受験できるレベル)	検定員3名によるテスト ※事前講習修了者 ※受験年度のみ有効
	パラレルターン小回り	中～急斜面(整地)			
	フリー滑走	中斜面(ナチュラル)			
2級	大回りターンの連続	中～急斜面(整地)	公認検定員(講師)が講習を通し「傾斜地での移動技術」の回転技術を指導し、 運動課題の達成度を評価する。 ・2種目で130ポイント以上		講習検定
	小回りターンの連続	中斜面(整地)			
3級	大回りターンの連続	中斜面(整地)	公認検定員(講師)が講習を通し「傾斜地での移動技術」の回転技術を指導し、 その達成度を評価する。 ・60ポイント以上		講習検定
4級	初歩的な大回りターン	緩～中斜面(整地)	公認検定員(講師)が講習を通し「傾斜地での移動技術」の制動技術と回転技術 を指導し、滑りの度合いを評価する。 ・55ポイント以上		講習検定
5級	プルークで大回りターン	緩斜面(整地)	公認検定員(講師)が講習を通し「傾斜地での移動技術」の制動技術と回転技術 を指導し、滑りの度合いを評価する。 ・50ポイント以上		講習検定
6級	プルークで止まる・曲がる	緩斜面(整地)	公認検定員(講師)が、講習の中で初歩的な制動ができる及び初歩的な滑りが 出来る能力を評価。 ・講習を修了することで合格		講習検定